

特集 "大町のツイン町屋"



秋田市大町に建築予定の2軒の住宅です。

この地域特有の、間口が狭く奥行きが長い、東西方向の「鰻の寝床」状の敷地です。ここに、敷地分割をして2軒の住宅を建築します。

この2軒の住宅は、親子関係にある世帯の住宅です。手前には母・祖母のための住宅、奥には娘夫婦のための住宅が建ちます。

用途地域は商業地域。建蔽率 60%、容積率 200%の指定敷地です。敷地分割上、奥の敷地は旗竿状になります。手前の敷地にはその「竿」の部分が非常に必要、細長い敷地がさらに間口が狭いものになります。周辺は、用途地域が示す通り、商業施設と住宅が高密度に建て込んでおり良好な住環境からは程遠い印象です。このようなロケーションの敷地に提案したのが、この大町のツイン町屋です。



親世帯は終の棲家として、子世帯は子供の成長過程を見守る家としての性格が要求されます。

コンパクトなプランニングの中で、いかにそれぞれの距離感やプライバシーを確保した上で、快適な居住空間を得るかが課題となりました。いずれも南側からの採光はほとんど期待できないため、道路側である東側からの採光を主としています。親世帯はプライバシー重視、子世帯は汎用性重視のプランニングとしています。

形態は、「町屋」が示す通り、「家」のアイコンとしての極めてシンプルな切妻屋根のフォルムを採用しています。二つの異なる住宅でありながら、共通するデザイン要素を取り入れ「ツイン町屋」としての一体感を持たせています。

スタッフの日常・非日常 vol.25



現場、現場、現場、設計、設計、設計、設計、設計・・・  
暑くなってきました。そして相変わらず忙しいです。現在県内外に進行中現場が7件、しかも山の頂上という、Z軸現場も存在します。今年もせめて一回は登山してみたいけど、近場の現場で精一杯かも。遠方は何となく所長の担当なので、この間は登って降りてきて14時くらいからフツーに事務所まで仕事してました。タフか、と心の中でつつこんでおきました。自分だったら三日は呼吸が苦しいな。現場だけでなく、設計中のもも多数あるわけ。ゴチャゴチャにならないよう頭の整理が大変です。もちろん多いからといって内容が薄いということはなく、ひとつひとつのクオリティは場面を踏むごとに確実に上がっている。はず。お施主さま。手は抜き、ません。血液型はA、です。

今月のマテリアル



アキレス Q1ボード  
今度着工する八戸の住宅で採用しました。グラスウール充填断熱の上、さらに高性能硬質ウレタンフォームボード「キューワンボード」を外張りした超・高断熱の住宅です。住宅版エコポイントを取得できる「次世代省エネ基準」というのがありますが、ここではさらに年間の暖房エネルギーをその半分以上に抑えられる「Q1住宅」として設計しています。

編集後記

みなさん、こんにちは。  
ようやく天候も安定してきたようで、初夏らしい6月を迎えています。(花粉症も絶好調ですが…グスッ)この時期、県内外で多くの現場が進行中です。秋田市、雄物川町、岩手県金ヶ崎、青森県八戸市。現場は、最終決定の場であり、後戻りのできない場です。スケジュール的にも遅くありませんので、忙しいながらも引き締めて業務にあたりたいと思います。

数年前までは、秋田市以外の現場というのはほとんどありませんでしたが、おかげさまで市外・県外の現場もあたりあえの状況になりつつあります。おのずと出張の回数も多くなりますが、それは楽しさ半分、厳しさ半分。場所にとらわれず、敷地のある場所に自由に動けるといっていい立場ではあります。ただし、それは他の建築家も同じ立場であり、地域性という枠を外した(それがいいかどうかは別ですが)熾烈な競争があるわけ…。その事は、全国で通用するレベルを保ち続けたいと、生き残れないことを意味します。(どの業種も同じだと思います。)何とも厳しい世の中になったものですが、闘うのも楽しみに変えながら頑張ってくださいと思います。

それでは次回もどうぞお楽しみに。

今月の加藤一成  
雨のチュウリツビに行く  
写真だけはカッコいいなあ



お知らせ



はじまりは、建築家との出逢い。  
第12回 未来をのぞく住宅展



7/3(土)・4(日) 7/10(土)・11(日)  
11:00~17:00 11:00~17:00  
無料 無料  
大曲は家内の出身地です。(笑)  
是非お出でいただき、お声を掛けてください。  
詳しくはこちらをご覧ください。

秋田県大仙市で建築家展に参加します。  
ASJ 秋田スタジオ  
第12回未来をのぞく住宅展  
大仙市大曲交流センター 中研修室  
7/3(土) 11:00~17:00 入場無料  
7/4(日) 10:00~17:00 入場無料  
大曲は家内の出身地です。(笑)  
是非お出でいただき、お声を掛けてください。  
詳しくはこちらをご覧ください。

Media



All About プロファイル

ワタシ × プロのチカラ  
<http://profile.allabout.co.jp/>

Google や Yahoo! とは違った、「その道のプロが、あなたをガイド」という独自の方向性を持ったポータルサイト。それが、All About です。ハイセンス、ハイデザインなポータルサイトとして、定期的にご覧になれる方も多いのではないのでしょうか。

この度この、All About Profile に出展いたしました。まだ基本情報しかありませんが、徐々にこちらでもコンテンツを充実させていきたいと思っております。

加藤一成の個別ページはこちら。  
<http://profile.allabout.co.jp/pf/issei-design>

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター  
「建築家の日常・非日常」  
発行責任者：加藤 一成  
株式会社 加藤一成建築設計事務所  
TEL. 018-831-4315  
FAX. 018-831-4316  
HP. <http://www.issei-design.com/>  
BLOG. <http://www.issei-design.com/blog/>  
MAIL. [info@issei-design.com](mailto:info@issei-design.com)